

第3回市議会定例会

一般、特別、企業会計総額で21億1,226万1千円の補正予算を可決

北海道胆振東部地震から1年が経過～令和元年9月6日12時00分に議場で黙祷

第3回市議会定例会は9月5日（木）から9月13日（金）まで開かれ、報告3件、議案28件、要望意見書2件などの審議が行われました。

一般質問では6会派及び無所属を含めて24人の議員より質問があり、IR（カジノを含む統合型リゾート）、福祉行政、交通安全、環境行政、防災行政、市立病院、教育行政などについて議論が行われました。

また、各常任・特別委員会では、施策評価第6次基本計画の進行管理（平成30年度実施状況）、受動喫煙防止対策、苫小牧市第2学校給食共同調理場改築事業の進捗状況、苫小牧市除雪車運行管理システム導入、東胆振定住自立圏共生ビジョンの変更、令和元年度苫小牧市総合防災訓練などについて質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

◆報告

一般会計の平成29・30年度を継続年度とする沼ノ端交流センター整備事業、住宅建設事業及び啓北中学校校舎・屋内体育館改築事業が終了し精算報告がされました。また、下水道事業会計の平成29・30年度を継続年度とする勇払下水処理センター中央監視・動力設備更新工事が終了し精算報告がされました。

このほか、健全化判断比率及び資金不足比率については、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき報告されました。

◆議案

（苫小牧市教育委員会委員の任命）

任期満了に伴う苫小牧市教育委員会委員の任命について、引き続き佐藤郁子氏を任命することに同意しました。

（苫小牧市公平委員会委員の選任）

任期満了に伴う苫小牧市公平委員会委員の選任について、引き続き高嶋めぐみ氏を選任することに同意しました。

（平成30年度各会計決算の認定等）

一般会計など9会計の決算の認定等に関する議案については、一般会計決算審査特別委員会（竹田秀泰委員長）と企業会計決算審査特別委員会（大西厚子委員長）に付託され、議会閉会中に審査されることになりました。

（令和元年度一般会計補正予算）

会計年度任用職員制度対応のためのシステム整備費として人事給与システム事業費810万5千円、ふるさと納税の返礼品送付等の経費としてふるさと納税普及事業費1億7,906万6千円、JR北海道への緊急的かつ臨時的な支援として2年間に限り実施する交付金

としてJR室蘭線・日高線市町村支援金370万円、北海道の補助金を活用し認知症高齢者グループホーム1施設を整備する事業者に対する介護サービス提供基盤等整備事業費4,640万円、国の補助金を活用し認知症高齢者グループホーム4施設の防災対策に要する経費としてグループホーム等防災改修等支援事業費3,092万円、本年10月から実施する3歳から5歳までの子どもたちの幼稚園、保育所、認定こども園などの利用料無償化に関連し子育てのための施設等利用給付費1億8,090万7千円、条例に基づく新增設等を行った企業15社に対する助成金として企業立地振興条例助成金1億7,194万7千円、地質調査費及び整備費として新第2学校給食共同調理場整備事業費2,089万円などについて、原案どおり可決されました。

(令和元年度特別・企業会計補正予算)

国民健康保険事業特別会計では、平成30年度の決算剰余金を国民健康保険事業基金へ積み立てる1億4,485万5千円の増額が、原案どおり可決されました。

介護保険事業特別会計では、平成30年度の国庫支出金等の精算に伴う返還金及び平成30年度の決算剰余金を介護給付費準備基金に積み立てるなど1億4,488万5千円の増額が、原案どおり可決されました。

水道事業会計では、配水管改良工事5,000万円の増額が、原案どおり可決されました。

下水道事業会計では、汚水管改良を行う下水道築造工事に要する経費として1億2,620万4千円の増額が、原案どおり可決されました。

公設地方卸売市場事業会計では、全庁的な再点検により見つかった高濃度PCB使用安定器14台の処理141万1千円の増額が、原案どおり可決されました。

(条例の制定等)

法改正により子ども・子育て支援給付が拡充され「子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例」及び、債権管理について必要な事項を条例で定めるため「苫小牧市債権管理条例」の制定、成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い「苫小牧市一般職の職員に関する条例等」、住民基本台帳法施行令の改正により「苫小牧市印鑑の登録及び証明に関する条例」、災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の改正に伴い「苫小牧市災害弔慰金の支給等に関する条例」、消費税率等の引き上げに伴い「苫小牧市診療所条例等」、建築基準法の改正に伴い「苫小牧市建築基準法施行条例」、水道法の改正により「苫小牧市水道事業給水条例」、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い「苫小牧市消防関係手数料条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

また、国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部による、公有水面における埋立事業が竣工し、市内に1,707.17平方メートルの新たな土地が生じたことから「新たに生じた土地の確認」についても、原案どおり可決されました。

(契約の締結等)

地方自治法及び条例の規定による一般競争入札で、(仮称)みその・しみず保育園園舎建替主体工事2億9,700万円の契約の締結について、原案どおり可決されました。

◆意見書

「労働者協同組合法案の早期制定を求める要望意見書」、「JR北海道が単独では維持することが困難な線区の維持・存続を求める要望意見書」が、原案どおり可決され関係機関に提出されました。